



Compact Log-Periodic Antenna

CLP2100, CLP2200

20 ~ 120MHz

20 ~ 220MHz

EMCテスト用

超コンパクトで高い放射効率

電動による クイックな偏波
チルト制御と高さ調整大型同軸ケーブル対応用ロー
タリージョイント搭載。

オプション

非金属型移動ポールの付属



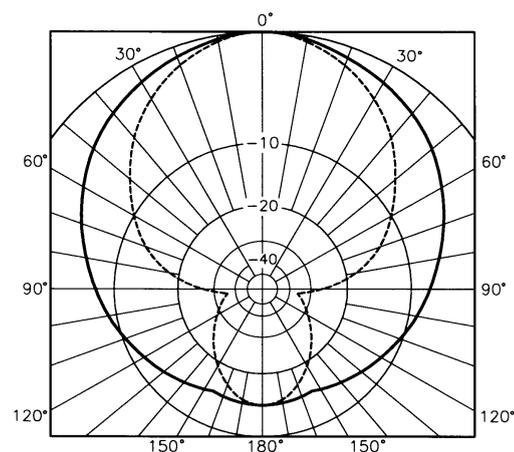
Model CLP2100, 20 ~ 120MHz 移動ポール付. CLP2200も同様

このCLP2100, CLP2200はコンパクト化されたEMCテスト用のログ・ペリオディックアンテナです。低域用のエレメントの先端部にはローディング・ハットと、中央部のローディングヘアースピンにより、フルサイズの90~50%に短縮しています。これらのローディング方法により、フルサイズ型に匹敵する性能を得ています。

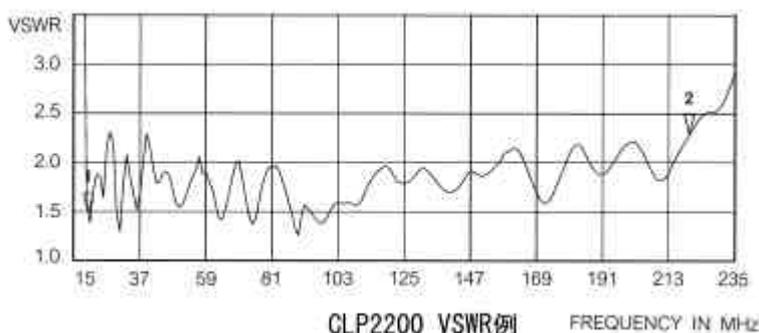
EMSテスト用に有利な短いアンテナ長と共に、低VSWR化(平均2:1以下)により送信機との整合性を上げ、効率良く電波の放射を可能にしています。

20~1000MHzの広帯域テストの場合、低域用と高域用の2種のアンテナが必要です。この場合、低域の電界を高める為に、アンテナ長の短いCLP2200(20~220MHz)と、小型のスタック型高ゲインLPアンテナCLP5102(200~1000MHz)の組み合わせが最適となります。

CLP2100, 2200は各周波数の1/2波長エレメントと交差位相給電用フェーズライン・ブームで構成したものです。給電点は放射特性の関係でフェーズラインを同軸管に活用してアンテナ後部に位置しています。約10kW運用では太くて扱いの悪い同軸ケーブルを用いる為、その不便は下側入力のリタージョイント(オプション)で解消出来ます。



— H Plane E Plane
30MHzの計算放射パターン



-20° チルト, 垂直偏波例

又、水平/垂直偏波の切替とチルト調整(仰角)及びアンテナ高を素早く変える為に、電動化された移動ポールAE-103が付属しています。

このポールは垂直偏波時の電氣的干渉を避ける為に非金属化されています。標準のポール高は3.4mですが、特別契約で変更が可能です。

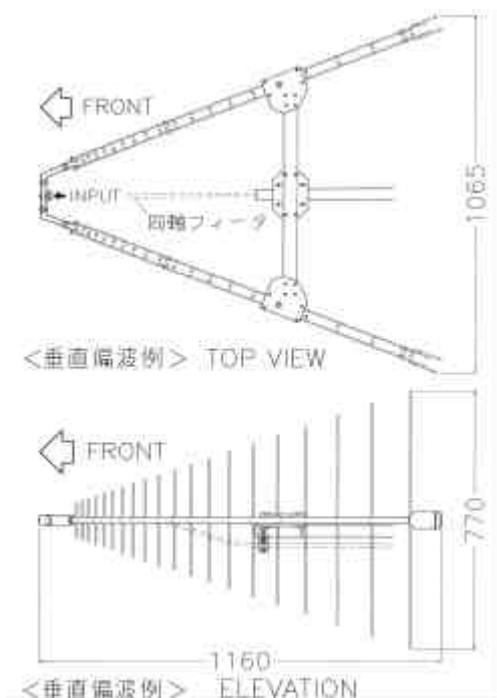
仕様	CLP2100-x	CLP2200-x
周波数	20 ~ 120MHz	20 ~ 220MHz
エレメント数	12	15
偏波	- 自由 -	
ゲイン(平均)自由空間	6dBi	6dBi
F/B比 自由空間	15dB	15dB
インピーダンス	50	50
VSWR 公称	2 : 1	2 : 1
耐電力(コネクタ)	-1: 1kW(NJ) -2: 10kW(LCJ)	1kW(NJ) 10kW(LCJ)
ブーム長(アンテナ長)	3.8(3.3)m	4.0(3.7)m
エレメント長 最大	3.6m	3.6m
質量-2型 (-3型)	24(29)kg	27(32)kg
環境 電波暗室の場合、最少天井高	- 約5.5m -	

移動ポール AE-103

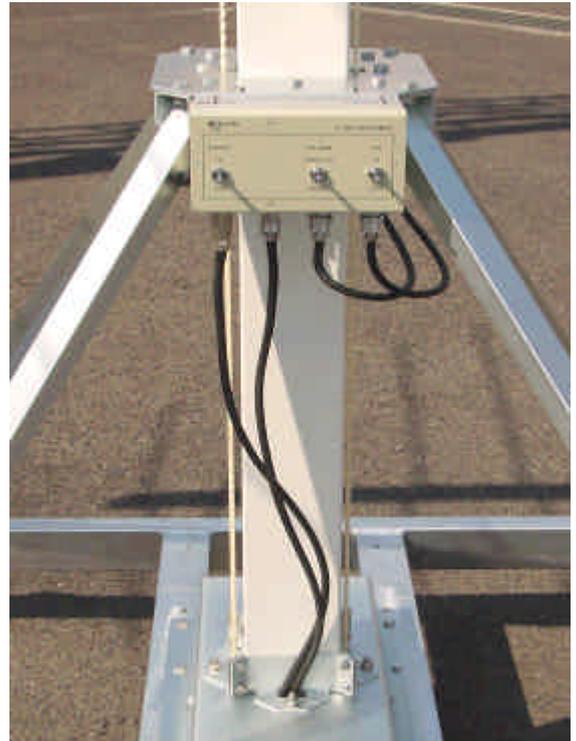
ポール高	3.4m
アンテナ高, 可変	2 ~ 3.6m
4脚ベースサイズ	1.1m x 1.1m キャスター(ブレーキ付)
チルト及び偏波ローテータ及び上・下降 モータ付	
電源	100VAC. 最大1.5A
質量	本体: 80kg. ローテータ部: 12kg

CLP2200の高域用推奨アンテナ . CLP5102, 200 ~ 1000MHz

ゲイン 10dBi. インピーダンス 50 . 1kW(3kW)
質量 8kg. エレベータポール AE-75 2m高. AE-103の小型品



アンテナの支持部のトラックにはチルト偏波可変用ローテータが搭載



チルト, 偏波, アンテナ高の操作用コントローラ



太い大型ケーブルに便利な給電部のロータリージョイント(オプション)
標準はNJコネクタ又は(LCJ)の下向型の為偏波切替時のケーブルの劣化を防止します。

製作: Creative Design Corp.